



公益財団法人

電気通信普及財団

The Telecommunications Advancement Foundation

# 電気通信普及財団レポート2024





# CONTENTS

電気通信普及財団レポート 2024

1. 理事長からのご挨拶	1
2. 助成・援助活動	2
1 研究調査助成	2
2 海外研究・特別講義開設援助	10
(1) 特別講義開設援助	10
(2) 長期海外研究援助	10
(3) 海外渡航旅費援助	11
3 普及・利用促進活動助成援助	12
(1) シンポジウム・セミナー等開催援助	12
(2) 学術研究出版助成	14
(3) 国際交流人材育成援助	15
(4) ネット社会課題対応援助	15
3. 表彰事業	16
電気通信普及財団賞の概要	
第39回電気通信普及財団賞 受賞著書・論文	
・テレコム人文学・社会科学賞	
・テレコムシステム技術賞	
・テレコム学際研究賞	
・テレコム人文学・社会科学学生賞	
・テレコムシステム技術学生賞	
・テレコム学際研究学生賞	
第39回 電気通信普及財団賞贈呈式 / 2023年度 助成、援助金贈呈式	24
4. これまでの活動実績	29
5. 決算報告	31
(1) 貸借対照表	
(2) 正味財産増減計算書	
6. 2024年度 役員、評議員及び審査委員名簿	33
理事・監事・評議員・審査委員	

# 1. 理事長からのご挨拶

公益財団法人 電気通信普及財団 理事長 守屋 学



日頃より、私ども電気通信普及財団の活動にご理解ご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当財団は、1984年に電電公社（現在の日本電信電話株式会社）からの出捐を母体とし郵政大臣の許可を受けて設立され、その後内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人に移行しました。

設立以来40年にわたる事業活動として、情報通信分野の最新の研究活動に対して、公募による助成援助及び表彰事業を推進し、2023年度末までに、研究調査助成及び援助事業は9,371件、約93億円の助成・援助を、表彰事業である電気通信普及財団賞は904件、約3億円の表彰・賞金贈呈を行ってまいりました。

2023年度におきましては、助成援助事業全体では前年度を3割上回る188件、2.4億円を採択しました。電気通信普及財団賞は、人文学・社会科学分野、技術分野に加え2021年度に新設した学際分野の3分野において、合計36件を採択、賞金総額は2,340万円となりました。

助成援助、財団賞、の選考に当たりましては、審査委員長はじめ各審査委員、表彰専門部会委員、更に100名を超える予備審査員の皆様に多大なご尽力を賜りましたことに、改めて厚く御礼申し上げます。

情報通信は、社会経済の成長・効率化から、AI、IoT、ビッグデータ、VR等を活用した環境、教育、医療等の社会的課題解決や新たな価値創造への寄与と、今や社会・経済・文化発展の基盤とも言うべき存在となっています。

当財団といたしましては、公益財団法人としての責務を果たし、情報通信分野における第一線の研究活動において幅広い「礎」となれるよう、助成援助・表彰事業の推進を通じて、我が国の豊かで創造的な未来の実現、国際競争力の向上に貢献してまいりたいと考えております。

本年当財団は設立40周年を迎えます。その記念事業として、特定のテーマについて通常とは別枠の助成援助プログラムの募集、デジタル資料集の作成を計画しております。

新しいステージに向かう私ども電気通信普及財団の活動に対しまして、引き続き皆様のご支援ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

2024年7月

## 2. 助成・援助活動

### 1 研究調査助成 [援助期間] 2024年4月～2025年3月

(概要)

2023年度募集の研究調査助成の新規助成申込については、申込件数は173件、申込額は3億250万円であった。

審査委員会による審査を経て、新規申込のうち78件、1億3576万円が助成案件として採択された。内訳は、人文学・社会科学分野では、17件、2670万円、技術分野では、40件、6742万円、両分野にわたる研究では、21件、4164万円となっている。

また、過年度採択の継続分として、37件、4574万円の助成が認められ、全体では、115件、1億8150万円が2023年度の助成案件として採択された。

コロナ禍前の2019年度における助成は、108件、1億4537万円であったことと比較すると、コロナ禍前の水準に回復して来ている。

申込件数は約15%増加し、コロナ禍前の水準には及ばないものこちらも回復が見られた。採択率はコロナ禍前と比較して高い水準となっているが、ポストコロナに積極的に対応した質の高い意欲的な申込が多く見られた。

採択された調査研究のテーマは多岐にわたるが、今後求められる次世代通信を支える要素技術の研究、AIやVR等の最先端技術が社会システムに及ぼす影響や、情報通信を医療や教育といった社会的課題の解決に役立て、応用するための研究など興味深い研究が数多く含まれている。

人文学・社会科学分野

〈敬称略〉

合計 26件 35,314千円

所属・氏名	研究調査テーマ名	助成金額 (千円)
大阪大学 大学院人間科学研究科 助教 木村 司	生体信号を用いた「誤解のない」オンラインコミュニケーションシステムの開発	810
東京大学 大学院情報学環 准教授 藤田 結子	プラットフォームが家事労働と社会関係に及ぼす影響	1,667
大阪公立大学 生活科学部・居住環境学科 講師 加登 遼	オーバーツーリズム都市における位置情報ビッグデータを用いた観光収容力の推定	2,200
鹿児島大学 中等・高等教育接続センター 助教 上土井 宏太	ICTを用いたインクルーシブディバートの実現：合理的配慮に着目して	1,931
大阪大学 大学院法学研究科(法学・政治学専攻) 博士後期課程3年生 上本 翔大	SNS空間における「権力」とその統制に関する日米比較法研究	756

所属・氏名	調査研究テーマ	助成金額 (千円)
早稲田大学 総合研究機構 次世代ジャーナリズム・メディア研究所 招聘研究員 永井 健太郎	日本のニュース市場における偽情報リスク対応の評価研究 —— ニュース・メディアの透明性から	1,435
長野大学 企業情報学部 准教授 松永 伸太郎	アニメ産業における工程間の分業構造と地域差を踏まえた生産 過程に関する研究	1,800
中央大学 国際情報学部 教授 小向 太郎	データポータビリティに関する研究	1,000
国際大学 グローバル・コミュニケー ション・センター 准教授 櫻井 美穂子	デジタル社会における女性：ジェンダーギャップを乗り越えるため の公共部門の役割	2,000
横浜商科大学 商学部観光マネジメン ト学科 准教授 渋瀬 雅彦	小売業におけるパーソナライゼーション・パラドクスの解消要因に 関する研究	1,070
京都大学 大学院教育学研究科 助教 藤村 達也	教育産業における情報通信技術の導入に関するメディア史的研究	970
国立大学法人 東北大学 産学連携機構(兼) 法学研究科 特任教授(研究) 戸次 一夫	曖昧に特定された発明に関する特許要件の在り方についての調 査研究	1,000
北海道大学 大学院情報科学院 大学院生(博士後期課程) 春日 遥	日欧比較を通じた、伴侶動物の分離不安を軽減する社会的ロボッ トの検討	900
慶應義塾大学 大学院システムデザイ ン・マネジメント研究科 教授 谷口 尚子	我が国におけるデジタル技術活用・デジタル自己効力感のジェン ダーギャップ調査	3,000
京都大学 東南アジア地域研究研究所 教授 岡本 正明	東南アジアにおけるティックトックが生み出す政治の危機と可能 性	2,121
筑波大学大学院 人文社会ビジネス科 学術院ビジネス科学研究群 経営学学 位プログラム 博士後期課程学生 山本 将也	デジタルサービス開発における効果的なマネジメントに関する研 究	2,360
成城大学 法学部 教授 指宿 信	ガバメントアクセス(個人データ取得)におけるTrust構築に関す る比較法的研究	1,680
法政大学 経営学部 教授 大木 良子	パネルデータによるデジタルプラットフォーム市場の競争メカニズ ム解明	900
愛知大学 国際コミュニケーション学部 准教授 伊藤 潤	災害情報共有システムの統合および標準化に向けた政策的課題 に関する研究	382
日本大学 経済学部 助教 江上 弘幸	ビデオゲームがメンタルヘルスに与える影響の解明：自然実験と 機械学習を用いて	1,350
岩崎学園情報セキュリティ大学院大学 情報セキュリティ研究科 准教授 稲葉 緑	信憑性を意識していない状況で情報の虚偽に気づく認知機序の 解明	1,270
江戸川大学 メディアコミュニケーション 学部情報文化学科 講師 松尾 由美	ながらスマホ育児の悪影響を防ぐ保護者啓発プログラムの開発	1,375

所属・氏名	調査研究テーマ	助成金額 (千円)
九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター 特任准教授 錦谷 まりこ	SNS を介した高齢者の行動変容と孤立・孤独感の評価研究	1,450
法政大学 社会学部 准教授 土橋 臣吾	デジタルメディア利用のライフヒストリー研究	530
佛教大学 社会学部公共政策学科 准教授 三重野 雄太郎	不正指令電磁的記録に関する罪をめぐる総合的研究	550
東京大学 大学院新領域創成科学研究科・自然環境学専攻 講師 中村 和彦	森林音のエンタテインメント性を向上させる音楽演奏とインターネット配信	807

## 技術分野

〈敬称略〉

合計 58 件 89,911 千円

所属・氏名	研究調査テーマ名	助成金額 (千円)
東京都立大学 システムデザイン研究科 特別先導教授 石川 博	AIビッグデータ応用における仮説の解釈説明構造に基づく関連情報通信技術の開発(延長)	1,345
国立大学法人長崎大学 情報データ科学部 教授 高田 英明	視覚の知覚メカニズムを積極的に活用したモジュール分散協調型裸眼3Dシステムの開発	1,432
九州工業大学 大学院情報工学研究院 情報・通信工学研究系 助教 邵 成龍	ユビキタスセンシングのためのLoRaWANによる近接検知・広域測位技術(延長)	650
東北大学 学際科学フロンティア研究所 助教 唐 超	B5G通信に向けたグラフェン量子バリア新原理高感度テラヘルツ検出器の開発	1,500
九州産業大学 理工学部 電気工学科 教授 阿部 宜輝	多心マルチコアファイバの低損失接続の研究	1,917
立命館大学 理工学部電子情報工学科 講師 檜作 彰良	距離学習とデータ拡張による深層学習の汎化能力改善とそのディープフェイク検出応用	1,474
筑波大学 図書館情報メディア系 准教授 藤澤 誠	混合モデルと多層浅水方程式による大規模ビジュアルシミュレーションシステムの開発	825
北海道国立大学機構北見工業大学 地域未来デザイン工学科 教授 黒河 賢二	電力10 W以上を供給可能なファイバヒューズ抑圧型光パワー給電の研究	2,700
山口大学大学院 創成科学研究科自然科学系専攻 博士後期課程1年生 河野 綸華	パイロット信号による攻撃推定を用いた画像電子透かし法	1,580

所属・氏名	調査研究テーマ	助成金額 (千円)
立命館大学 情報理工学部 教授 上山 憲昭	キャッシュを考慮した動画コンテンツの推薦技術	1,570
東京女子大学 現代教養学部数理科学科 教授 加藤 由花	データ駆動群衆シミュレーションに基づく移動ロボットのためのモビリティ基盤	1,450
東京大学 生産技術研究所 情報・エレクトロニクス系部門 特任助教 TRINH VIET PHUC	UAVを利用した自由空間量子鍵分配システム用ホログラフィック送受信機に関する研究	1,500
香川大学 創造工学部 創造工学科 機械システム工学領域 准教授 佐藤 敬子	pan-field color 錯視に基づく色深度操作を利用した中心窩レンダリング	1,200
東京農工大学 大学院工学研究院 准教授 早川 諒	剰余サンプリングからの高効率・高精度な信号復元技術の開発	1,500
中央大学 理工学部 電気電子情報通信工学科 助教 李 恒	6G・7G通信の非破壊検査応用とナノカーボン撮像素子の超解像高集積な回折限界打破	2,500
千葉大学 フロンティア医工学センター 准教授 齊藤 一幸	ミリ波帯用生体等価固体ファントムの開発	1,000
筑波大学 システム情報系 准教授 町田 文雄	UAV フォッグコンピューティングのディペンダビリティ評価手法の研究	1,500
東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 助教 相川 洋平	マルチモード干渉計型導波路を用いた超低遅延な光デコーダ	3,000
独立行政法人国立高等専門学校機構 熊本高等専門学校 情報通信エレクトロニクス工学科 教授 本木 実	AIエッジコンピューティングにおけるニューロモルフィック強化学習の研究	1,611
国立大学法人三重大学 大学院工学研究科情報工学専攻 准教授 成枝 秀介	パケットキャプチャによる複数無線LANチャネルのスループット同時推定の高精度化	1,500
東京工業大学工学院 准教授 坂本 啓	熱伝導率の高いグラファイトシートを用いた宇宙展開フェーズドアレイ構造の開発	3,000
東京農工大学 大学院工学研究院 教授 岩崎 裕江	Video coding for Machineによるサイバーフィジカル空間の効率的なデータ伝送	2,925
東北工業大学 工学部情報通信工学科 講師 NGUYEN VAN DUC	3D点群リアルタイム伝送における視聴体験品質の評価及びモデリングに関する研究	825
早稲田大学 大学院情報生産システム研究科 教授 伍 軍	分散型注意のネットワーク向け知識グラフの全プロセスのきめ細かいプライバシー保護	920
国立大学法人東京大学 情報理工学系研究科 特任助教 中里 仁	協調認知におけるセンシング情報を活用した未来予測向け通信システムの研究	1,500
九州工業大学 大学院工学研究院電気電子工学研究系 教授 河野 英昭	映像IoTカメラの省電力運用のためのニューラルコーデックの開発	1,000



所属・氏名	調査研究テーマ	助成金額 (千円)
久留米工業高等専門学校 制御情報工学科 准教授 松島 宏典	生体情報を考慮した安全運転支援電動車いすの開発	3,000
芝浦工業大学 工学部・情報通信工学科 准教授 宮田 純子	ストリーミング品質制御も考慮した確率幾何学的手法によるハンドオーバー制御手法の提案	1,500
兵庫県立大学 情報科学研究科 准教授 森川 智博	説明可能なAIに基づくIoT マルウェアの挙動解析に関する研究	2,706
九州工業大学 大学院情報工学研究院・情報・通信工学研究系 教授 塚本 和也	高信頼B5G/6G ネットワークアーキテクチャのためのモビリティ・負荷分散最適化手法	1,573
立命館大学 理工学部 電気電子工学科 教授 瀧口 浩一	THz波の波動性を活用したTHz帯領域直接処理型波形シンセサイザ	2,470
九州大学大学院 システム情報科学研究院 助教 Choi Hyuckjin	Wi-Fiによるマルチターゲットの屋内位置トラッキング及び活動認識システムの開発	1,500
岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 准教授 侯 亜飛	伝搬路を再構成可能な反射板を用いた複数異なる伝搬路形成による無線端末測位技術の研究	1,000
九州工業大学大学院 工学研究院電気電子工学研究系 准教授 野林 大起	データの地産地消を促進する情報指向型データ滞留基盤の提案と実証検証	3,000
筑波大学 システム情報系 准教授 ヤム ヴィボル	農業DXのための精密農業機械のVR遠隔操作／AI自律制御システムの開発	3,000
大阪公立大学大学院 情報学研究科 博士後期課程 石倉 直武	DNS キャッシュサーバ上のキャッシュ特性に注目した悪性トラヒック解析	1,495
東京農工大学 大学院工学府 准教授 中山 悠	ドローンと光カメラ通信による統合型農園デジタルツイン	1,300
宮崎大学 工学部 准教授 武居 周	5G通信機器など複雑構造系の大規模解析を可能とする高周波電磁界解析アルゴリズムの検討	1,200
法政大学 情報科学部 教授 小西 克巳	個人情報保護のためのネットワーク上での分散型自己符号化器の研究	1,000
法政大学 情報科学部 教授 高村 誠之	任意形状画像信号の符号化に関する基盤的研究とその点群映像符号化への適用	750
岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 准教授 成田 匡輝	ビッグデータ化したサイバー攻撃パケットを視覚化するための情報システムの開発	700
北海道大学大学院 情報科学研究院 准教授 藤澤 剛	機械学習設計技術による量子情報通信向けSiN導波路光パワー分岐素子の研究	1,500
国立大学法人名古屋工業大学 工学研究科 工学専攻 情報工学系プログラム 准教授 松井 俊浩	自律ロボット・IoT機器用メッセージ指向ミドルウェア上の非集中型最適化基盤	950
東北大学 電気通信研究所 准教授 横田 信英	光無線通信とFMCW LiDARを両立する集積光デバイスの研究	1,500

所属・氏名	調査研究テーマ	助成金額 (千円)
横浜国立大学大学院 理工学府 准教授 孫 鶴鳴	学習型静止画像圧縮の実用化に関する研究	1,000
筑波大学 システム情報系情報工学域 准教授 西出 隆志	プライバシー保護型データ解析手法の計算高速化に関する研究	861
東京理科大学 工学部・電気工学科 准教授 丸田 一輝	多様なアンテナ配置形態における Massive MIMO 伝送技術の開拓	1,500
東京理科大学 創域理工学部 電気電子情報工学科 助教 原 郁紀	グラントフリー非直交多元接続における高精度な周波数オフセット補償法の開発	1,000
国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 大学院工学研究科 准教授 藤原 幸一	超短時間心拍変動解析によるウェアラブル心房細動重症度診断クラウドAIの開発	2,900
千葉大学 大学院工学研究院 教授 川本 一彦	ロバスト IoT × AI のための深層防御システムの研究調査	875
秋田工業高等専門学校 創造システム工学科 電気・電子・情報系 講師 菅原 英子	マイクロ波散乱波による物体内部の物質推定法の医療診断システムへの応用	1,500
千葉工業大学 先進工学部知能メディア工学科 教授 宮田 高道	線形化した知覚品質予測と Stein の不偏リスク推定による画像復元手法の研究	750
電気通信大学 大学院情報理工学研究科 情報・ネットワーク工学専攻 准教授 劉 志	連合強化学習を用いた点群映像ストリーミングに関する研究	1,250
神戸大学 大学院 工学研究科 電気電子工学専攻 助教 葛野 弘樹	オペレーティングシステムにおける特権昇格攻撃防止を目指すセキュリティ機構の研究	900
九州大学 大学院システム情報科学研究科 情報エレクトロニクス部門 助教 カーリヤワサム アミラ	光アクセスネットワークにおける適応変調の実装と低消費電力化に関する研究	1,710
香川大学 創造工学部 准教授 石井 光治	みちびき信号を含む GNSS 擬似信号生成とスプーフィング対策の研究開発	1,300
鶴岡工業高等専門学校 創造工学科 情報コース 准教授 金 帝演	ペット用熱中症予防システムの開発	1,147
群馬大学 総合情報メディアセンター 講師 小川 康一	運用管理者の視点と経験を活用する自動ラック監視システムの開発	1,150

## 人文学・社会科学、技術の両分野にわたる研究

〈敬称略〉

合計 31 件 56,274 千円

所属・氏名	研究調査テーマ名	助成金額 (千円)
静岡理科大学 情報学部 コンピュータシステム学科 講師 山岸 祐己	方言衰退の可視化—カテゴリカルデータ分析手法を用いて	1,000
国立大学法人福井大学 学術研究院医学系部門看護学領域臨床看護学分野 教授 佐藤 大介	がん薬物療法を支えるAI機能を付与した遠隔看護アプリケーションの構築と評価	1,500
神戸大学 経営学研究科 准教授 分寺 杏介	ウェブ調査におけるパラデータを用いた心理尺度回答への「つまずき」検出法の開発	2,050
京都大学 大学院医学研究科脳病態生理学(精神医学) 講師 藤原 広臨	メンタルヘルスの見地から見たネットリテラシーの在り方及びその啓発に係るELSIの研究	2,000
大阪大学大学院情報科学研究科 情報ネットワーク学専攻 博士後期課程2年 山口 隼平	協調作業の定性・定量分析を統合するIoTシステムの研究	1,370
国立大学法人電気通信大学 大学院情報理工学研究科 教授 細川 敬祐	市民参加型ネットワーク観測による短波通信環境のモニタリング	650
帝京大学 理工学部情報電子工学科 講師 塩野目 剛亮	ゲーミフィケーションを用いたろう・難聴者向け字幕提示特性の最適化に関する研究	1,000
早稲田大学 理工学術院英語教育センター 助教 Wang Qiao	大規模言語モデルを用いた英語意見文の自動評価システムの開発	1,012
国立大学法人 横浜国立大学 大学院工学研究院 准教授 大塚 和弘	自閉スペクトラム症者のソーシャルスキル指導のための人工社会知能の構築と応用	1,610
大阪大学 大学院情報科学研究科 准教授 中川 博之	ユーザの潜在的嗜好・要求を可視化するゴールモデル自動生成手法に関する研究調査	2,822
国立大学法人電気通信大学 大学院情報理工学研究科 教授 山本 佳世子	機械学習とGISを用いた豪雨時の河川氾濫による被害軽減システムの構築	1,800
東海大学 建築都市学部・土木工学科 准教授 鈴木 美緒	仮想現実環境での周辺視野領域の見落とし抑制策	2,790
筑波大学 システム情報系・知能機能工学域 教授 宇津呂 武仁	大規模言語モデルを基盤とする高度な対話タスク実現方式の研究	3,000
九州大学 大学院芸術工学研究院 准教授 Ho Hsin-Ni	マルチモーダル皮膚感覚提示技術開発のための感覚統合解析	1,500
慶應義塾大学 理工学部 特任助教 近藤 亮太	バーチャル空間における身体分裂時の身体知覚	3,000

所属・氏名	調査研究テーマ	助成金額 (千円)
東都大学 幕張ヒューマンケア学部 臨床工学科 助教 山下 知子	スマートデバイスを用いた子どもの足部骨格マルチセンシングシステムの開発(延長)	1,275
東京大学 大学院情報理工学系研究科・知能機械情報学専攻 助教 松本 啓吾	コア・アフェクト理論に基づく情動と感覚特性の関連性に関する研究	2,450
国立大学法人鳥取大学 工学部電気情報系学科 准教授 東野 正幸	生成AIを用いた標的型攻撃メール対応訓練システムの開発	1,810
慶應義塾大学大学院 理工学研究科 博士後期課程 山村 浩穂	触覚フィードバックシステムを用いた拡張身体アバタの身体化に関する研究	3,000
東京大学 大学院農学生命科学研究科 助教 中島 徹	大規模IoT観測に立脚した自然と都市を繋ぐ木質資源DXマネジメントシステムの構築	3,000
広島市立大学 情報科学部・情報科学研究科・情報工学専攻 教授 高野 知佐	オンラインユーザ挙動の因果関係から過去状態を遡及可能なユーザ状態推定技術の開発	3,000
大阪大学大学院人間科学研究科 臨床死生学・老年行動学講座 博士後期課程1年生 李 曉旋	高齢者の認知機能・運動機能・動体視力の向上を支援するVRトレーニングシステム	1,050
東京大学 大学院総合文化研究科・広域科学専攻・広域システム科学系 教授 植田 一博	人工物の形状と動きがもつ適度なヒトらしさの重要性：人工物設計に向けた基礎研究	1,150
九州大学 大学院医学研究院 講師 菊地 君与	母子遠隔健診に関する合併症リスク予測システムの開発研究	2,250
東京電機大学 工学部電子システム工学科 EH 田所研究室 研究員 中川 秀紀	妊産婦を対象とした軽度精神疾患検出データベースシステムの構築	970
筑波大学 図書館情報メディア系 助教 小野 永貴	中学・高校での探究学習指導を効率化する「プレゼンテーション指導AI」の研究開発	990
東京海洋大学 学術研究院 海洋環境科学部門 准教授 片野 俊也	シチズンサイエンスのためのスマートフォンを利用した赤潮観測体制の構築	1,499
神奈川工科大学 情報学部 情報工学科 教授 田中 博	手話動作セグメンテーションと言語的推論に基づく認識手法の確立とその応用	1,886
奈良女子大学 研究院工学系 准教授 佐藤 克成	「ぬくもり」の相互伝達が可能な遠隔コミュニケーションによる生きがい創出	2,000
九州大学 ユニス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター 学術研究員 Abedin Nuren	SDGs#5.4 を実現に途上国ファミリライドシェアモデルについて調査研究	1,900
海洋研究開発機構 付加価値情報創生部門 地球情報科学技術センター データサイエンス研究グループ 副主任研究員 吉田 毅郎	AIによる水中カメラ画像解析を用いた複合養殖生物のモニタリング	940

## 2 海外研究・特別講義開設援助

### (1) 特別講義開設援助 [開講期間] 2024年4月～2025年3月

(概要)

2023年度募集の特別講義開設援助については、新規2件、申込額約157万円の援助申込があり、審査委員会による審査を経て、新規1件、約60万円が援助案件として採択された。また、2022年度、2021年度採択案件の継続分として、2件約180万円が認められ、全体では、3件、約240万円が2023年度の援助案件として採択された。

#### 2023年度 特別講義開設援助

合計 3件 2,395千円

大学名	特別講義名	援助金額 (千円)
愛知学院大学	先端経営講座 (DXデザイン思考)	600
摂南大学	データサイエンス展開	1,195
筑波大学	情報システム特別講義 A	600

### (2) 長期海外研究援助 [渡航開始期間] 2023年10月～2024年9月

(概要)

2023年度募集の長期海外研究援助については、4件、申込額1031万円の援助申込があり、審査委員会による審査を経て3件、申込額761万円が援助案件として採択された。

#### 2023年度 長期海外研究援助

〈敬称略〉

合計 3件 7,610千円

申込者	研究テーマ、受入れ機関等	援助金額 (千円)
立教大学 法学部法学科 准教授 川島 享祐	クラウド上に保管された電子的証拠に対する検索・押収についての日米比較法的研究 アメリカ合衆国 カリフォルニア大学バークレー校・ロースクール Charles D. Weisselberg・Yosef Osheawich Professor of Law 2024年08月～2025年08月	3,645

早稲田大学法学学術院 大学院法務研究科 准教授 遠藤 聡太	情報通信技術の発展を踏まえた刑事実体法上の正当化事由のあり方 ドイツ Universität Augsburg, Juristische Fakultät (アウクスブルク大学法学部) Professor Dr. Johannes Kaspar (ヨハネス・カスパー教授) 2023年10月～2024年03月	1,802
大阪大学大学院 基礎工学研究科、システム創成専攻 助教 清川 拓哉	未知製品の組立におけるロボットによるエラーリカバリー方針の転移学習 ドイツ DLR German Aerospace Center, Institute of Robotics and Mechatronics Autonomy and Teleoperation Maximo A. Roa, Group Reader - Senior Research Scientist 2023年10月～2024年03月	2,163

### (3) 海外渡航旅費援助 [渡航期間] 2023年5月～2024年8月

(概要)

2023年度募集の海外渡航旅費援助については、申込が60件、申込額約1429万円の援助申込があり、審査委員会による審査を経て、36件、約824万円が2023年度の援助案件として採択された。

新型コロナ禍からの回復が顕著に見られた。

## 2023年度 海外渡航旅費援助

合計 **36件**      **8,242千円**

申込時期	援助件数	援助金額 (千円)
4月期	4	1,090
6月期	7	1,416
8月期	11	2,640
10月期	4	940
12月期	6	1,320
2月期	4	836

### 3 普及・利用促進活動助成援助

#### (1) シンポジウム・セミナー等開催援助 [実施期間] 2023年10月～2025年3月

(概要)

2023年度のシンポジウム・セミナー等開催援助については、学術分野と社会貢献分野の合計で、35件、約3354万円の援助申込があり、19件、約1746万円が採択された。採択件数・金額は昨年度と同等となった。

##### ① シンポジウム・セミナー等開催援助（学術分野）

シンポジウム・セミナー等開催援助（学術分野）については、2023年度5月期及び11月期に募集を行い、31件、申込額3028万円の援助申込があり、審査委員会による審査を経て、16件、1520万円が2023年度の援助案件として採択された。

2023年度5月期 シンポジウム・セミナー等開催援助 学術分野

〈敬称略〉

合計 8件 7,400千円

代表者氏名	会議等名称	援助金額 (千円)
2024年環境電磁工学国際シンポジウム 実行委員会 実行委員長 豊田 啓孝	2024年環境電磁工学国際シンポジウム	1,000
ICAIIIC2024実行委員会 委員長 藤井 威生	The 6th international conference on artificial intelligence in information and communication (ICAIIIC2024)	1,000
LAK2024実行委員会 実行委員長 緒方 広明	国際会議LAK2024	800
The 13th International Conference on the Internet of Things (IoT 2023) 組織委員会 組織委員長 河口 信夫	The 13th International Conference on the Internet of Things (IoT 2023)	800
ロボットセンサネットワーク委員会 准教授 陸 慧敏	第7回パターン認識に関するアジア会議	1,000
京都大学 教授 横川 隆司	The 19th IEEE International Conference on Nano/Micro Engineered and Molecular Systems (IEEE-NEMS)2024	1,000
FPT'23組織委員会 組織委員長 中原 啓貴	フィールドプログラマブル技術に関する第22回国際会議 (FPT'23)	800
ISPlasma2024/IC-PLANTS2024/ APSPT-13 組織委員会 組織委員長 梅原 徳次	ISPlasma2024/IC-PLANTS2024/APSPT-13	1,000

## 2023年度11月期 シンポジウム・セミナー等開催援助 学術分野

〈敬称略〉

合計 8 件 7,800 千円

代表者氏名	会議等名称	援助金額 (千円)
ICMLC&ICWAPR2024 実行委員会 実行委員長 淡野 公一	The International Conference on Machine Learning and Cybernetics & The International Conference on Wavelet Analysis and Pattern Recognition 2024	900
SCIS2024 実行委員長補佐 村田 忠彦	第13回ソフトコンピューティングと知能システム, 第25回先端知能システム共同国際会議	1,000
電子情報通信学会情報セキュリティ研究会/情報処理学会コンピュータセキュリティ研究会 General co-Chair (共同実行委員長) 四方 順司	第19回セキュリティ国際ワークショップ (IWSEC2024)	900
COMPSAC2024 実行委員会 実行委員長 義久 智樹	2024 IEEE 48th Annual Computers, Software, and Applications Conference	1,000
国際会議 AINA-2024 実行委員会 運営委員会議長 バロリレオナルド	第38回コンピュータ・ネットワークとその応用に関する国際会議 (AINA-2024)	1,000
IEEE VCIP 2024 運営委員会 教授 甲藤 二郎	IEEE Visual Communication and Image Processing 2024 (VCIP 2024)	1,000
A-SSCC 2024 実行委員会 A-SSCC 2024 共同実行委員長 藤本竜一	IEEE Asian Solid-State Circuits Conference 2024 (A-SSCC 2024)	1,000
IEEE PacificVis 2024 実行委員長 藤代 一成	IEEE PacificVis 2024	1,000

## ② シンポジウム・セミナー等開催援助 (社会貢献分野)

シンポジウム・セミナー等開催援助 (社会貢献分野) については、2023年度5月期及び11月期に募集を行い、4件、申込額約326万円の援助申込があり、審査委員会による審査を経て、3件、約226万円が2023年度の援助案件として採択された。

## 2023年度5月期 シンポジウム・セミナー等開催援助 社会貢献分野

〈敬称略〉

合計 1 件 260 千円

代表者氏名	会議等名称	援助金額 (千円)
一般社団法人システムエンジニアリング岡山 会長 松田 久	SEO新春セミナー	260



## 2023年度11月期 シンポジウム・セミナー等開催援助 社会貢献分野 〈敬称略〉

合計 2件 2,000千円

代表者氏名	会議等名称	援助金額 (千円)
日本教育工学協会 会長 高橋 純	第50回全国大会記念大会第50回全日本教育工学研究協議会 全国大会 東京都港区大会	1,000
一般社団法人デジタルリスク協会 イベント担当 奥村 高大	デジタルリスクフォーラム	1,000

## (2) 学術研究出版助成 [出版時期] 2023年10月～2024年9月

(概要)

学術研究の成果を公表するための書籍の出版を助成する学術研究出版助成については、2023年度は8件、1496万円の助成申込があり、審査委員会による審査を経て、5件981万円が2023年度の助成案件として採択された。

## 2023年度 学術研究出版助成

〈敬称略〉

合計 5件 9,809千円

申込者 所属・役職・氏名	単著/ 共著	書名	助成額 (千円)
国立大学法人 横浜国立大学 大学院環境情報学府・研究院(先端高等 研究院兼務) 教授(主任研究者兼務) 安本 雅典	単著	オープン技術のガバナンス戦略：知識のマネジメントの視 点からのアプローチ	2,000
一橋大学 情報基盤センター 教授 東川 玲	単著	表現の自由の衝突－Web3.0の権利保護－(仮題)	2,000
中央大学 ELSIセンター 客員研究員 鈴木 康平	単著	デジタル時代の図書館とアウト・オブ・コマースをめぐる 著作権法制：日本法における「絶版等資料」の再検討	2,000
埼玉大学 大学院人文社会科学研究科 講師 大茂矢 由佳	単著	日本人の対難民意識－メディアの表象・言説・作用－	2,000
明星大学 人文学部人間社会学科 非常勤講師 永田 大輔	単著	アニメオタクとビデオの文化社会学——映像視聴経験の 系譜	1,809

### (3) 国際交流人材育成援助 [援助期間] 2024年4月～2025年3月

(概要)

2023年度募集の国際交流人材育成援助については、新規1件、申込額70万円の援助申込があり、審査委員会による審査を経て1件、70万円が2023年度の援助案件として採択された。

#### 2023年度 国際交流人材育成援助

〈敬称略〉

合計 1 件 700 千円

代表者氏名	事業名称	援助金額 (千円)
国立大学法人 電気通信大学 国際社会実装センター 学長 田野 俊一	インドネシアにおける放射線モニタリング技術の普及・能力開発	700

### (4) ネット社会課題対応援助 [援助期間] 2024年4月～2025年3月

(概要)

2023年度募集のネット社会課題対応援助については、新規4件、継続3件、申込額998万円の援助申込があり、審査委員会による審査を経て、6件、798万円が2023年度の援助案件として採択された。

#### 2023年度 ネット社会課題対応援助

〈敬称略〉

合計 6 件 7,980 千円

申込み機関 (大学、高等専門学校等)	事業の名称	援助金額 (千円)
仙台高等専門学校 総合工学科 教授 千葉 慎二	広域に分布するため池群監視を中心とした地域環境計測システムの開発	500
学校法人加計学園 岡山理科大学 教育学部初等教育学科 学長 平野 博之	科学的根拠を基にした学習コンテンツの持続可能な運用を実現する情報ネットワーク構築の研究	1,100
宇都宮大学 共同教育学部 助教 齋藤 大地	知的障害児者の支援機器 (Assistive Technology) としての生成 AI の利用可能性の検討	1,040
名古屋大学 大学院人文学研究科 教授 梶原 義実	博物館・美術館展示における3Dモデル配信用Webシステムの開発	2,000
慶應義塾ミュージアム・commons 機構長 松田 隆美	デジタル・commonsを活用した「文化体験普及のためのリテラシー学習プログラム」の設計および実践	2,000
国立大学法人 滋賀医科大学 医学部医学科 生命科学講座 (物理学) 准教授 成瀬 延康	ICTとハンズオンを併用したSDGs課題解決能力を有する人材の育成法の開発	1,340

## 3. 表彰事業

### 電気通信普及財団賞（第39回）

（概要）

電気通信普及財団賞（第39回）については、一昨年度より新設した学際研究部門を含め152件の著作や論文が選考対象となり、表彰専門部会による審査を経て、特別賞・最優秀賞・入賞21件、奨励賞・特例表彰15件、合計で36件が受賞となった。賞金総額はこれまでで最高金額となる2340万円となった。

電気通信普及財団賞（第39回）の贈呈式が2024年3月21日に、帝国ホテルにおいて、ハイブリッド方式で実施された。

#### 第39回 電気通信普及財団賞 受賞著作・論文

〈順不同、敬称略〉

※所属・役職は受賞時のもの。執筆時・投稿時の所属・役職を（ ）内に示す。

#### (1) テレコム人文学・社会科学賞

（概要）

テレコム人文学・社会科学賞には、23件の応募があり、その中から、入賞（本賞）3件、奨励賞1件が受賞となった。

[入賞]

##### 「政治の話」とデモクラシー：規範的効果の実証分析

（書籍発刊：有斐閣，2023年3月）

横山 智哉 金沢大学人間社会研究域法学系 講師

##### 「プライバシーと氏名・肖像の法的保護」

（書籍発刊：日本評論社，2023年7月）

齊藤 邦史 慶應義塾大学総合政策学部 准教授

##### 「スマホでYouTubeにハマるを科学する アーキテクチャと動画ジャンルの影響力」

（書籍発刊：日本経済新聞出版，2023年3月）

佐々木裕一 東京経済大学コミュニケーション学部 教授  
山下 玲子 東京経済大学コミュニケーション学部 教授  
北村 智 東京経済大学コミュニケーション学部 教授

[奨励賞]

##### 「メディア変革期の政治コミュニケーション：ネット時代は何を変えるのか」

（書籍発刊：勁草書房，2023年3月）

大森 翔子 公益財団法人NIRA 総合研究開発機構 研究コーディネーター・研究員

## (2) テレコムシステム技術賞

(概要)

テレコムシステム技術賞には、57件の応募・推薦があり、その中から、特別賞1件、入賞（以上本賞）4件、奨励賞3件が受賞となった。

[特別賞]

### 「Demonstration of Uncoupled 4-Core Multicore Fiber in Submarine Cable Prototype with Integrated Multicore EDFA」

(IEEE, Journal of Lightwave Technology, 2023年2月)

竹下 仁士	NEC	アドバンスネットワーク研究所	主任研究員
中村 康平	NEC	海洋プロジェクト統括部	主任
松尾 祐志	NEC	海洋開発統括部	担当
井上 貴則	NEC	海洋開発統括部	ディレクター
益田 大志	OCC	海底線事業本部	海底システム事業所 技術部 部長
樋渡 哲也	OCC	海底線事業本部	海底システム事業所 技術部 担当
細川 晃平	NEC	アドバンスネットワーク研究所	ディレクター
稲田 喜久	NEC	海洋開発統括部	統括部長
Emmanuel Le Taillandier de Gabory	NEC	アドバンスネットワーク研究所	ディレクター

[入賞]

### 「Extension of ITU-R Site-General Path Loss Model in Urban Areas Based on Measurements from 2 to 66 GHz Bands」

(電子情報通信学会, IEICE Transactions on Communications, 2021年7月)

佐々木元晴	NTT	アクセスサービスシステム研究所	主任研究員
中村 光貴	NTT	アクセスサービスシステム研究所	研究員
久野 伸晃	NTT	アクセスサービスシステム研究所	研究員
山田 渉	NTT	アクセスサービスシステム研究所	特別研究員
北 直樹	NTT	アクセスサービスシステム研究所	主幹研究員
鬼沢 武	NTT	アクセスサービスシステム研究所	主席研究員
鷹取 泰司	NTT	アクセスサービスシステム研究所	主席研究員
中村 宏之	NTT	アクセスサービスシステム研究所	主席研究員
猪又 稔	NTT	ドコモ	主査
北尾光司郎	NTT	ドコモ	主査
今井 哲朗	NTT	ドコモ	担当課長

### 「Compensation and monitoring of transmitter and receiver impairments in 10,000-km single-mode fiber transmission by adaptive multi-layer filters with augmented inputs」

(Optica, Optics Express, 2022年6月)

有川 学	NEC	システムプラットフォーム研究所	主任研究員	京都大学大学院情報学研究所 先端数理科学専攻 博士後期課程2年
佐藤 正規	NEC	システムプラットフォーム研究所	プリンシパルクリエイター	
林 和則		京都大学国際高等教育院/大学院情報学研究所	教授	

### 「Reverse Maximum Inner Product Search: Formulation, Algorithms, and Analysis」

(ACM, ACM Transactions on the Web, 2023年7月)

天方 大地 大阪大学大学院情報科学研究科 助教  
原 隆浩 大阪大学大学院情報科学研究科 教授

### 「Techniques for Adaptive Input-Power Distribution in Doherty Power Amplifier and Load Modulation of Its Driver-Stage Power Amplifier」

(IEEE, Transactions on Microwave Theory and Techniques, 2023年3月)

坂田 修一 三菱電機株式会社 情報技術総合研究所 増幅器グループ 主席研究員  
小松崎優治 三菱電機株式会社 情報技術総合研究所 増幅器グループ 主席研究員

#### [奨励賞]

### 「Efficient Secure Three-Party Sorting with Applications to Data Analysis and Heavy Hitters」

(ACM CCS, Proceedings of the 2022 ACM SIGSAC Conference on Computer and Communications Security, 2022年11月)

菊池 亮 NTT社会情報研究所 主任研究員  
Gilad Asharov Bar-Ilan University 教授  
濱田 浩気 NTT社会情報研究所 主任研究員  
五十嵐 大 NTT社会情報研究所 主任研究員  
Ariel Nof Technion 助教  
Benny Pinkas Bar-Ilan University 教授  
高橋 克巳 NTT社会情報研究所 主席研究員  
富田 潤一 NTT社会情報研究所 研究主任

### 「Node-wise Hardware Trojan Detection Based on Graph Learning」

(IEEE, IEEE Transactions on Computers, 2023年5月)

長谷川健人 KDDI総合研究所 先端技術研究所 セキュリティ部門  
情報セキュリティグループ 研究員  
山下 一樹 早稲田大学基幹理工学研究科 情報理工・情報通信専攻 修士1年  
披田野清良 KDDI総合研究所 先端技術研究所 セキュリティ部門  
情報セキュリティグループ 研究主査  
福島 和英 KDDI総合研究所 先端技術研究所 セキュリティ部門  
情報セキュリティグループ グループリーダー  
橋本 和夫 早稲田大学リサーチイノベーションセンター 教授  
戸川 望 早稲田大学基幹理工学研究科 情報理工・情報通信専攻 教授

### 「新幹線回送線・車両センターにおけるローカル5G検証試験」

(電子情報通信学会, 電子情報通信学会論文誌B, 2023年8月)

洞井 裕介	東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター 信号通信技術メンテナンスユニット 副主幹研究員
領木 慎一	東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター 信号通信技術メンテナンスユニット 副主幹研究員
山下 真弘	東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター 信号通信技術メンテナンスユニット 主幹研究員
長坂 雄一	東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター 信号通信技術メンテナンスユニット 上席研究員
仙田 航基	日本電気株式会社 デジタルネットワーク統括部 担当
坂本 洋介	日本電気株式会社 デジタルネットワーク統括部 ディレクター

### (3) テレコム学際研究賞

テレコム学際研究賞には、27件の応募・推薦があり、その中から、入賞（本賞）3件、奨励賞2件、特例表彰1件が受賞となった。

[入賞]

### 「Privacy-Preserving Collaborative Data Collection and Analysis With Many Missing Values」

(IEEE, IEEE Transactions on Dependable and Secure Computing, 2023年5月)

清 雄一	電気通信大学大学院情報理工学研究科情報学専攻 教授
J. Andrew Onesimu	Manipal Institute of Technology, Manipal Academy of Higher Education, Assistant Professor
奥村 拓史	株式会社三菱総合研究所 社会イノベーション部門 地域・コミュニティ事業本部 事業統括 兼 技術・事業基盤グループリーダー
大須賀昭彦	電気通信大学大学院情報理工学研究科情報学専攻 教授

### 「High-resolution image reconstruction with latent diffusion models from human brain activity」

(The IEEE / CVF Computer Vision and Pattern Recognition Conference (CVPR), 2023年6月)

高木 優	大阪大学大学院生命機能研究科 助教／ 国立研究開発法人情報通信研究機構 特別研究員
西本 伸志	大阪大学大学院生命機能研究科 教授／ 国立研究開発法人情報通信研究機構 研究マネージャー

### 「Changes in calling parties' behavior caused by settings for indirect control of call duration under disaster congestion」

(電子情報通信学会, IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences, 2022年9月)

佐藤 大輔	NTT ネットワークサービスシステム研究所 主任研究員
持田 岳美	NTT コミュニケーション科学基礎研究所 主任研究員

## [奨励賞]

**「Identifying influential brokers on social media from social network structure」**

(International AAAI Conference on Web and Social Media, Proceedings of the 17th International AAAI Conference on Web and Social Media (ICWSM 2023), 2023年6月)

津川 翔 筑波大学システム情報系情報工学域 助教  
渡部 康平 長岡技術科学大学大学院工学研究科電気電子情報工学専攻 准教授**「It's my turn: empirical evidence of upstream indirect reciprocity in society through a quasi-experimental approach」**

(Springer Nature Group, Journal of Computational Social Science, 2023年9月)

大林 真也 青山学院大学社会情報学部 准教授  
稲葉 美里 近畿大学経済学部 講師  
大平 哲史 慶應義塾大学 環境情報学部 講師 (非常勤)  
清成 透子 青山学院大学社会情報学部 教授

## [特例表彰]

**「メタバースの教科書 ー原理・基礎技術から産業応用までー」**

(書籍発刊: 株式会社オーム社, 2023年4月)

雨宮 智浩 東京大学情報基盤センター 教授

**(4) テレコム人文学・社会科学学生賞**

テレコム人文学・社会科学学生賞には、5件の応募があり、その中から、入賞（本賞）1件、奨励賞1件が受賞となった。

## [入賞]

**「Information and communication technology use by students with disabilities in higher education during the COVID-19 pandemic」**

(Springer, Universal Access in the Information Society, 2023年5月)

岸良 隼人 筑波大学大学院人間総合科学学術院人間総合科学研究群  
障害科学学位プログラム 博士前期課程2年次  
佐々木 銀河 筑波大学人間系 准教授**「地上波テレビ放送局の番組編成差別化と広告価格に関する実証分析」**

(公益事業学会, 公益事業研究 第75巻 第1号, 2023年9月)

渡邊 祐作 神戸大学大学院経営学研究科 博士課程後期課程1年

## (5) テレコムシステム技術学生賞

テレコムシステム技術学生賞には、26件の応募があり、その中から、入賞（本賞）7件、奨励賞3件が受賞となった。

[入賞]

### 「Online Projector Deblurring Using a Convolutional Neural Network」

(IEEE, IEEE Transactions on Visualization and Computer Graphics, 2022年2月)

影山 雄太 大阪大学大学院基礎工学研究科 博士後期課程1年  
共著者 岩井 大輔、佐藤 宏介

### 「Single-Pixel Imaging Using Multimode Fiber and Silicon Photonic Phased Array」

(IEEE/Optica, Journal of Lightwave Technology, 2020年7月)

福井 太一郎 東京大学大学院工学系研究科電気系工学専攻 博士後期課程1年  
共著者 河野 佑亮、唐 睿、中野 義昭、種村 拓夫

### 「A 0.0058-mm<sup>2</sup> Inductor-Less CMOS Active Balun With Gain and Phase Errors Within $-0.1 \pm 0.2$ dB and $-0.18 \pm 1.17^\circ$ From DC to 8 GHz」

(IEEE, Transactions on Circuits and Systems I: Regular Papers, 2023年3月)

川原 啓輔 横浜国立大学理工学府数物・電子情報系理工学専攻 博士課程後期1年  
共著者 榎田 洋太郎、高野 恭弥、原 伸介

### 「Sparse Stable Outlier-Robust Signal Recovery Under Gaussian Noise」

(IEEE, Transactions on Signal Processing, 2023年2月)

鈴木 京平 慶應義塾大学理工学研究科 博士課程2年  
共著者 湯川 正裕

### 「Design and evaluation of a reconfigurable optical add-drop multiplexer with flexible wave-band routing in SDM networks」

(IEEE/Optica, Journal of Optical Communications and Networking, 2022年2月)

久野 拓真 名古屋大学大学院工学研究科情報・通信工学専攻 博士前期課程2年  
共著者 森 洋二郎、Suresh Subramaniam、神野 正彦、長谷川 浩

### 「High-speed rendering pipeline for polygon-based holograms」

(Optica, Photonics Research, 2023年1月)

王 帆 千葉大学融合理工学府基幹工学専攻 博士後期課程2年次  
共著者 伊藤 智義、下馬場 朋祿



### 「Outage-Minimization Coordinated Multi-Point for Millimeter-Wave OFDM with Random Blockages」

(IEEE, IEEE Transactions on Vehicular Technology, 2023年7月)

内村 颯汰 電気通信大学情報理工学研究科 情報・ネットワーク工学専攻 博士後期課程1年  
共著者 飯盛 寛貴、Giuseppe Abreu、石橋 功至

#### [奨励賞]

### 「Secrets of Event-Based Optical Flow」

(Springer, European Conference on Computer Vision, 2022年11月)

芝 慎太郎 慶應義塾大学大学院理工学研究科 博士課程3年  
ベルリン工科大学電気工学・コンピュータサイエンス学部 博士課程留学  
共著者 青木 義満、Gallego Guillermo

### 「Point Cloud-Based Proactive Link Quality Prediction for Millimeter-Wave Communications」

(IEEE, IEEE Transactions on Machine Learning in Communications and Networking, 2023年9月)

太田 翔己 東京工業大学工学院情報通信系 修士課程2年  
共著者 西尾 理志、工藤 理一、高橋 馨子、永田 尚志

### 「Joint Inter-Core Crosstalk- and Intra-Core Impairment-Aware Lightpath Provisioning Model in Space-Division Multiplexing Elastic Optical Networks」

(IEEE, IEEE Transactions on Network and Service Management, 2022年12月)

竹田 健太 京都大学大学院情報学研究科 博士後期課程2年  
共著者 佐藤 丈博、Bijoy Chand Chatterjee、大木 英司

## (6) テレコム学際研究学生賞

テレコム学際研究学生賞には、14件の応募・推薦があり、その中から、最優秀賞1件、入賞1件、奨励賞4件が受賞となった。

#### [最優秀賞]

### 「IteraTTA: An interface for exploring both text prompts and audio priors in generating music with text-to-audio models」

(The 24th International Society for Music Information Retrieval Conference (ISMIR), Proceedings of the 24th International Society for Music Information Retrieval Conference, 2023年11月)

矢倉 大夢 筑波大学大学院システム情報工学研究群  
知能機能システム学位プログラム 博士後期課程3年  
共著者 後藤 真孝

[入賞]

**「Knowing the intention behind limb movements of a partner increases embodiment towards the limb of joint avatar」**

(Nature publishing, Scientific Reports, 2022年7月)

Harin Hapuarachchi 豊橋技術科学大学大学院工学研究科

情報・知能工学専攻 博士後期課程1年

共著者 北崎 充晃

[奨励賞]

**「表情に基づく動画再生速度の自動調節による外国語学習支援システムの実装と理解度に与える影響の評価」**

(情報処理学会, 情報処理学会論文誌, 2023年2月)

西田 直人 東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻 修士1年

共著者 横山 海青、志築 文太郎

**「Unsupervised Learning of Domain-Independent User Attributes」**

(IEEE, IEEE Access, 2022年11月)

石川 雄一 九州大学大学院システム情報科学府情報理工学専攻 博士課程2年

共著者 Roberto Legaspi、米川 慧、中村 優吾、石田 繁巳、峯 恒憲、荒川 豊

**「CalmResponses: Displaying Collective Audience Reactions in Remote Communication」**

(ACM International Conference on Interactive Media Experiences, 2022年6月)

前田 清洲 東京大学学際情報学府 修士1年

共著者 荒川 陸、暦本 純一

**「Explorative Study of Perceived Social Loafing in VR Group Discussion: A Comparison between the Poster Presentation Environment and the Typical Conference Environment」**

(IFIP Conference on Human-Computer Interaction, INTERACT 2023: Human-Computer Interaction. INTERACT 2023, 2023年8月)

鎌田 光太郎 北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科 博士前期課程2年

共著者 渡会 隆哉、王 子洋、高島 健太郎、角 康之、由井 蘭 隆也



## 贈呈式の模様

### 第39回電気通信普及財団賞贈呈式 2023年度助成援助金贈呈式



電気通信普及財団 秋本 芳徳 理事長  
挨拶



総務省総合通信基盤局長 今川 拓郎 氏  
来賓挨拶



日本電信電話株式会社 執行役員  
経営企画部門長 服部 明利 氏  
来賓挨拶



廣松 毅 審査委員長



会場の様子



会場の様子



テレコム人文学・社会科学賞  
奨励賞 大森 翔子 氏



テレコムシステム技術賞  
入賞 佐々木 元晴 氏



テレコムシステム技術賞  
奨励賞 洞井 裕介 氏



テレコム学際研究賞  
入賞 佐藤 大輔 氏



テレコム学際研究賞  
奨励賞 大林 真也 氏



テレコム人文学・社会科学学生賞  
奨励賞 渡邊 祐作 氏



テレコムシステム技術学生賞  
入賞 川原 啓輔 氏



テレコム学際研究学生賞  
入賞 Harin Hapuarachchi 氏



2023年度研究調査助成対象者 集合写真



2023年度研究調査助成対象者 Wang Qiao 氏



テレコム人文学・社会科学賞受賞者による講演  
入賞 金沢大学人間社会研究域法学系 講師 横山 智哉 氏





テレコムシステム技術賞受賞者による講演  
特別賞 NEC アドバンスネットワーク研究所 主任研究員 竹下 仁士 氏



テレコム学際研究賞受賞者による講演  
入賞 電気通信大学大学院情報理工学研究科情報学専攻 教授 清 雄一 氏



懇親会の様子

## 4. これまでの活動実績

区分	西暦	研究調査助成		シンポジウム開催等への援助		特別講義開設援助		長期海外研究援助		海外渡航旅費援助	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
昭和59年度	1984	29	66,600	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和60年度	1985	59	121,740	11	40,500	3	8,700	—	—	23	9,550
昭和61年度	1986	77	143,761	18	56,268	6	21,370	—	—	32	12,050
昭和62年度	1987	79	107,600	24	49,900	8	29,690	—	—	30	12,400
昭和63年度	1988	68	95,428	9	22,500	13	43,020	2	7,632	44	16,135
平成元年度	1989	63	103,002	15	33,300	16	51,870	2	8,147	37	13,338
平成2年度	1990	69	101,929	14	31,700	17	49,482	4	13,718	75	28,340
平成3年度	1991	85	129,924	15	32,800	17	43,210	2	9,563	58	20,090
平成4年度	1992	96	140,500	23	41,404	13	36,740	4	14,358	138	45,540
平成5年度	1993	79	106,050	17	21,100	14	29,231	6	19,499	112	36,545
平成6年度	1994	105	120,500	26	33,300	13	26,920	6	24,211	191	63,493
平成7年度	1995	101	99,550	32	27,300	15	27,330	7	23,110	142	42,765
平成8年度	1996	109	102,810	26	20,600	13	28,720	7	22,280	173	46,240
平成9年度	1997	109	119,330	33	30,050	12	23,920	7	25,530	179	44,360
平成10年度	1998	102	111,440	35	32,575	14	27,120	6	20,440	194	48,840
平成11年度	1999	101	114,250	19	22,090	13	23,190	7	23,938	142	33,520
平成12年度	2000	92	107,589	19	18,680	15	23,935	6	20,310	189	43,680
平成13年度	2001	75	87,988	16	15,585	14	21,603	4	15,456	161	35,600
平成14年度	2002	68	74,150	21	14,600	14	20,562	3	11,592	110	23,370
平成15年度	2003	70	75,350	17	15,700	12	17,084	2	6,960	104	23,690
平成16年度	2004	69	75,380	15	12,488	6	8,251	3	8,960	102	24,040
平成17年度	2005	68	73,026	11	10,706	6	9,826	3	9,420	77	17,790
平成18年度	2006	67	72,594	9	6,700	5	7,883	3	10,350	77	16,680
平成19年度	2007	70	74,460	16	13,100	8	10,480	4	10,750	68	15,500
平成20年度	2008	76	68,147	8	7,539	6	6,642	3	10,771	77	17,060
平成21年度	2009	82	70,471	14	15,000	8	8,327	3	8,502	54	12,420
平成22年度	2010	83	74,852	9	10,000	6	7,296	1	2,634	45	10,410
平成23年度	2011	83	74,919	16	14,900	5	5,653	3	7,627	48	10,820
平成24年度	2012	78	67,928	14	13,900	1	1,626	2	5,918	54	12,910
平成25年度	2013	87	78,676	11	11,650	2	1,475	4	10,858	59	14,530
平成26年度	2014	85	77,390	12	13,600	2	1,284	1	2,456	58	14,455
平成27年度	2015	102	93,074	18	19,100	3	2,180	4	15,070	54	12,490
平成28年度	2016	148	142,496	13	14,200	6	4,609	1	3,258	48	11,316
平成29年度	2017	146	161,791	26	27,603	5	4,188	3	4,641	51	12,080
平成30年度	2018	117	163,838	18	17,460	14	11,588	4	10,918	35	8,341
令和元年度	2019	108	145,373	23	18,360	4	2,560	5	5,963	55	12,812
令和2年度	2020	82	129,830	14	12,700	4	2,870	0	0	8	995
令和3年度	2021	79	124,629	19	18,086	4	3,525	1	3,490	2	86
令和4年度	2022	94	142,082	19	17,900	4	3,825	2	7,069	19	4,334
令和5年度	2023	115	181,499	19	17,460	3	2,395	3	7,610	36	8,242
累計		3,475	4,221,946	694	852,404	344	660,180	128	413,009	3,161	836,857

注1. この他過去に福祉機器の寄贈、図書・文献の寄贈、ボランティア援助、電気通信政策研究援助等の助成・援助実績がある。(1,513件：22.3億円)



金額単位：(千円)

国際交流人材育成援助		ネット社会課題対応援助		学術研究出版助成		表 彰		助成・援助・表彰合計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
-	-	-	-	-	-	-	-	29	66,600
-	-	-	-	-	-	10	4,400	106	184,890
-	-	-	-	-	-	10	4,600	143	238,049
-	-	-	-	-	-	11	5,100	152	204,690
-	-	-	-	-	-	11	4,700	147	189,415
-	-	-	-	-	-	12	5,200	145	214,857
-	-	-	-	-	-	11	5,100	190	230,269
-	-	-	-	-	-	31	8,500	208	244,087
-	-	-	-	-	-	22	7,100	296	285,642
-	-	-	-	-	-	37	9,300	265	221,725
-	-	-	-	-	-	33	8,700	374	277,124
-	-	-	-	-	-	32	9,000	329	229,055
-	-	-	-	-	-	28	7,800	356	228,450
-	-	-	-	-	-	30	7,600	370	250,790
-	-	-	-	-	-	35	8,800	386	249,215
-	-	-	-	-	-	30	7,800	312	224,788
-	-	-	-	-	-	31	8,500	352	222,694
-	-	-	-	-	-	35	8,700	305	184,932
-	-	-	-	-	-	24	6,600	240	150,874
-	-	-	-	-	-	28	7,700	233	146,484
-	-	-	-	-	-	26	6,600	221	135,719
-	-	-	-	-	-	26	6,600	191	127,368
-	-	-	-	-	-	23	6,700	184	120,907
-	-	-	-	-	-	23	7,400	189	131,690
-	-	-	-	-	-	25	6,500	195	116,659
-	-	-	-	-	-	17	5,000	178	119,720
-	-	-	-	-	-	18	5,500	162	110,692
-	-	-	-	-	-	17	4,900	172	118,819
-	-	-	-	-	-	16	4,700	165	106,982
-	-	-	-	-	-	12	3,500	175	120,689
2	3,200	-	-	-	-	17	5,100	177	117,485
3	5,915	-	-	-	-	18	6,100	202	153,929
4	7,940	-	-	-	-	17	5,000	237	188,819
2	3,890	2	4,000	-	-	20	5,800	255	223,993
1	2,000	2	4,000	-	-	22	6,000	213	224,145
1	1,000	2	4,000	-	-	17	5,300	215	195,368
1	1,000	3	5,800	4	7,500	25	13,800	141	174,495
1	1,550	3	6,000	3	4,560	38	21,200	150	183,126
3	3,910	4	7,340	3	5,894	30	19,950	178	212,304
1	700	6	7,980	5	9,809	36	23,400	224	259,095
19	31,105	22	39,120	15	27,763	904	304,250	8,762	7,386,634

注2. 特別講義開催援助以外の平成26年度援助・助成項目は平成26年度に決定。

# 5. 決算報告

## 1. 貸借対照表 (3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	2023年度	2022年度	2021年度
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金・預金	400,162	376,354	344,230
未収金	8,541	9,848	9,020
その他	1,069	1,069	1,092
流動資産合計	409,772	387,271	354,341
2. 固定資産			
基本財産	11,898,534	11,025,201	11,643,634
特定資産	572,717	553,012	542,246
その他固定資産	7,379	7,671	9,414
固定資産合計	12,478,630	11,585,884	12,195,295
資産合計	12,888,402	11,973,155	12,549,636
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債合計	196,406	174,722	144,836
2. 固定負債合計	51,358	35,196	36,605
負債合計	247,764	209,918	181,441
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	8,777,174	8,173,855	8,546,732
(うち基本財産への充当額)	(8,316,815)	(7,793,658)	(8,278,227)
(うち特定資産への充当額)	(460,359)	(380,197)	(268,506)
2. 一般正味財産	3,863,464	3,589,382	3,821,462
(うち基本財産への充当額)	(3,581,719)	(3,231,543)	(3,365,407)
(うち特定資産への充当額)	(60,999)	(137,619)	(237,136)
正味財産合計	12,640,637	11,763,237	12,368,195
負債及び正味財産合計	12,888,402	11,973,155	12,549,636

## 2. 正味財産増減計算書（4月1日～翌年3月31日）

（単位：千円）

科 目	2023年度	2022年度	2021年度
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	392,714	297,862	273,147
(2) 経常費用	469,334	397,378	356,913
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 76,620	▲ 99,517	▲ 83,766
基本財産評価損益等計	350,702	▲ 132,564	623
当期経常増減額	274,082	▲ 232,080	▲ 83,143
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 274,082	▲ 232,080	▲ 83,143
一般正味財産期首残高	3,589,382	3,821,462	3,904,605
一般正味財産期末残高	3,863,464	3,589,382	3,821,462
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	603,319	▲ 372,878	136,247
指定正味財産期首残高	8,173,855	8,546,732	8,410,486
指定正味財産期末残高	8,777,174	8,173,855	8,546,732
<b>III 正味財産期末残高</b>	12,640,637	11,763,237	12,368,195

## 6. 2024年度 役員、評議員及び審査委員名簿

### 理事・監事・評議員・審査委員

〈2024年7月現在〉

#### 理事・理事長（常勤）

---

守屋 学

#### 理事（非常勤）

---

城所 征可 日本電信電話株式会社 経営企画部門 経営企画担当 担当部長

酒井 善則 東京工業大学 名誉教授

岩村 有広 一般社団法人日本経済団体連合会 常務理事

舟田 正之 立教大学 名誉教授

鈴木 裕之 株式会社みずほ銀行 情報通信・リテール第二部 次長

若杉 敬明 一般社団法人日本コーポレートガバナンス研究所 理事長  
東京大学 名誉教授

#### 監事（非常勤）

---

藤塚 明 株式会社日本格付研究所 常勤監査役

#### 評議員

---

石井 義則 一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 常務理事

坂下 欣吾 株式会社みずほ銀行 情報通信・リテール第二部長

下村 知叙 通信電線線材協会 専務理事

服部 明利 日本電信電話株式会社 執行役員 経営企画部門長

## 審査委員会委員

---

### [委員長]

廣松 毅 東京大学 名誉教授  
情報セキュリティ大学院大学 名誉教授

### [委員]

依田 高典 京都大学 大学院経済学研究科 教授

高畑 文雄 早稲田大学 名誉教授

多賀谷 一照 千葉大学 名誉教授

中村 雅子 東京都市大学 メディア情報学部 教授

広瀬 啓吉 東京大学 名誉教授 / 国立情報学研究所 客員教授

山中 直明 慶應義塾大学 新川崎先端研究教育連携スクエア 特任教授  
電子情報通信学会 会長

## 表彰専門部会委員

---

浅見 徹 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 代表取締役社長

井手 秀樹 慶應義塾大学 名誉教授

植松 友彦 東京工業大学 工学院 情報通信系 教授

鈴木 秀美 慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所 副所長 教授  
大阪大学 名誉教授

高畑 文雄 早稲田大学 名誉教授

多賀谷 一照 千葉大学 名誉教授

廣松 毅 東京大学 名誉教授  
情報セキュリティ大学院大学 名誉教授

山中 直明 慶應義塾大学 新川崎先端研究教育連携スクエア 特任教授  
電子情報通信学会 会長

## 電気通信普及財団レポート2024

発行者 公益財団法人電気通信普及財団  
〒105-0003  
東京都港区西新橋二丁目4番2号 西新橋安田ユニオンビル2階  
TEL 03-3580-3414 FAX 03-3580-3488

発行日 2024年7月  
URL <https://www.taf.or.jp/>  
E-mail [jigyoubu@taf.or.jp](mailto:jigyoubu@taf.or.jp)





**公益財団法人 電気通信普及財団**

〒105-0003 東京都港区西新橋二丁目4番2号 西新橋安田ユニオンビル2階

TEL 03-3580-3414 FAX 03-3580-3488

<https://www.taf.or.jp/>